

# Morpho の入力欄と EMLタグの 対応関係

真板英一@国環研

Morpho 1.9.1 対応

コメント内の「数値(数値)」は、  
EML Best Practices 2 原文(日本語版)で各タグが出て来るページ  
番号を示しています。

# メタデータの入力画面

# タイトルと要旨

このデータパッケージのタイトルを入力してください。タイトル欄には、他の類似のデータと区別するのに十分な長さの説明を入力してください。例えば Vernal Pool Amphibian Density Data, Isla Vista, CA USA, 1990-1996

タイトル:

このデータパッケージを説明する要旨を入力してください。"この要旨は、これから説明しようとしているこのデータについて、一段落かそれ以上の概略を記すものです。この研究の目的、キーとなる特徴、デザインや方法などを説明するとよいでしょう。

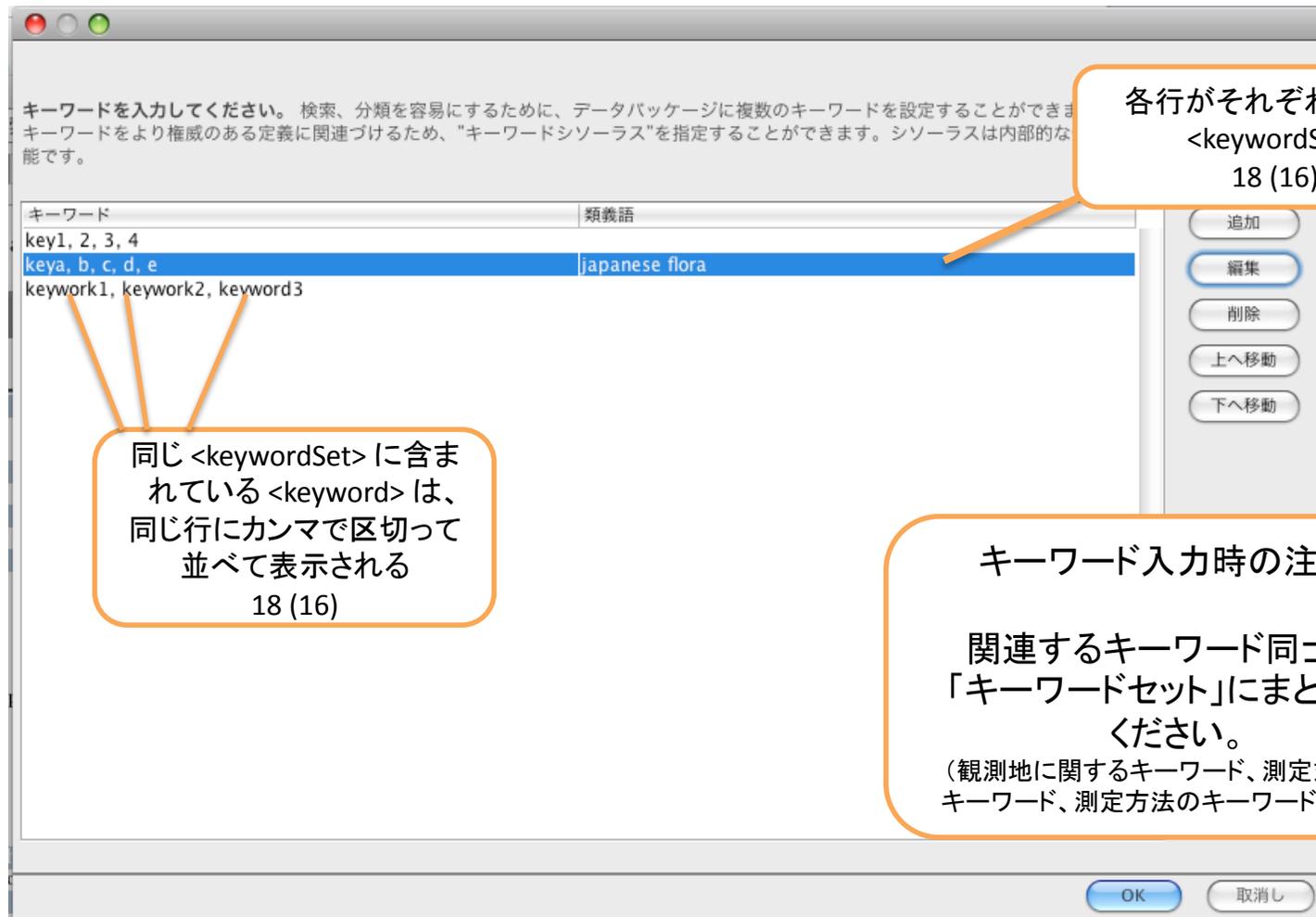
要旨:

OK 取消し

<title>  
13 (12)

<abstract>  
17 (16)

# キーワード



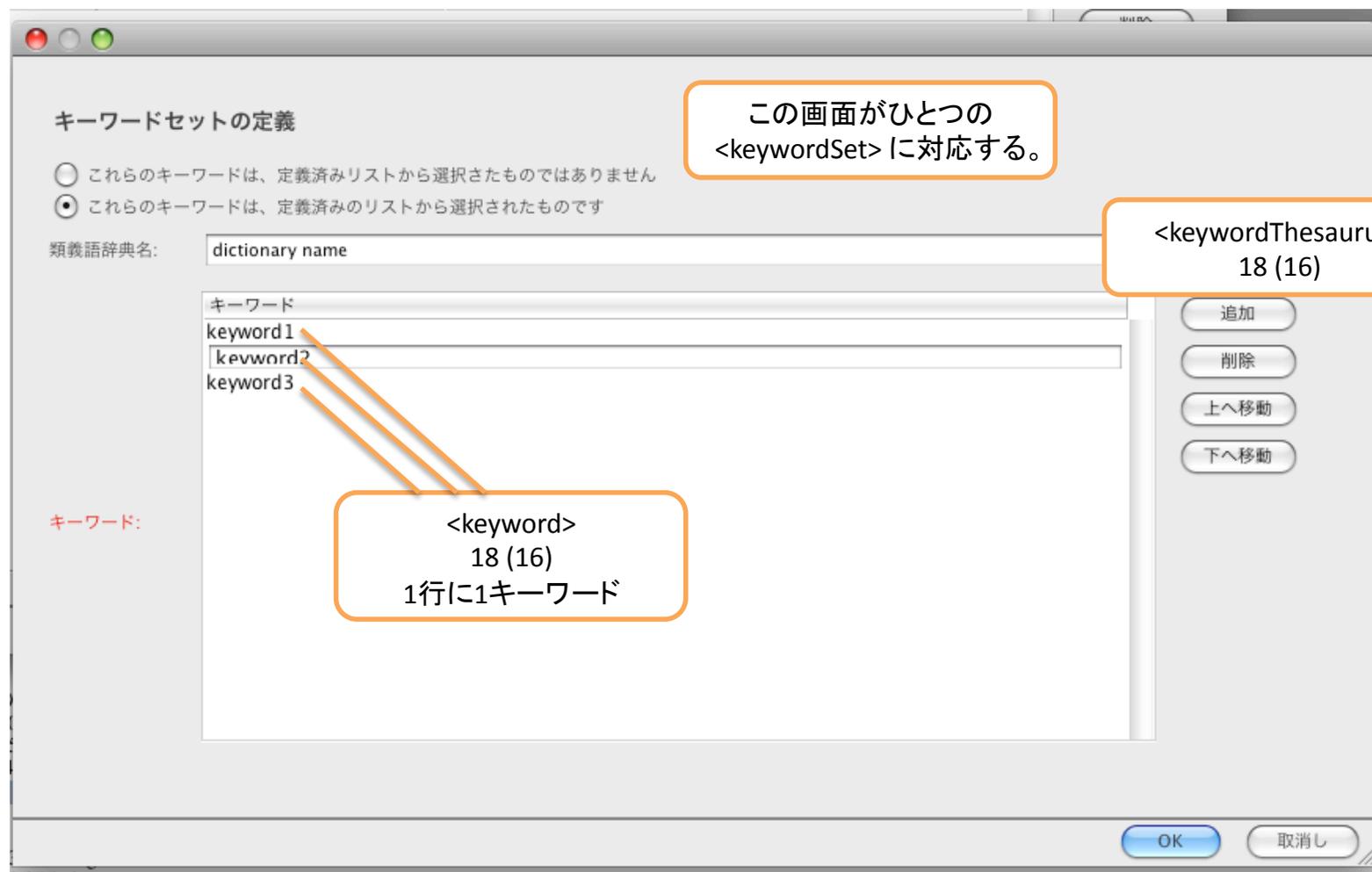
各行がそれぞれ別個の  
<keywordSet>  
18 (16)

同じ <keywordSet> に含ま  
れている <keyword> は、  
同じ行にカンマで区切って  
並べて表示される  
18 (16)

キーワード入力時の注意

関連するキーワード同士を  
「キーワードセット」にまとめて  
ください。  
(観測地に関するキーワード、測定対象の  
キーワード、測定方法のキーワード、など)

# キーワード(追加・編集)



# 所有者

所有者についての情報を入力してください。これは、データの所有者として公認された個人や団体（たとえば、プロジェクトの主任研究員）についての情報です。このデータ所有者一覧には、このデータのために言及されるべきすべての個人や団体が含まれるべきです。「追加」を選ぶと所有者を追加することができます。

1件以上の所有者を定義しなければなりません:

団体	役割	住所
a	所有者	

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

OK 取消し

<creator>  
14 (12)  
各行がそれぞれ別個の<creator>  
に対応する。  
<creator>の数に制限はない。  
Morpho上では「所有者(owner)」と  
いう表現だが、EMLでは creator タ  
グになる。紛らわしいので注意。

# 所有者 (追加・編集)

所有者 詳細

以前に入力済みのものからひとつ選ぶことができます。

敬称:  <salutation>

名:  <givenName>

姓:  <surName>

組織・団体:  <organizationName>

役職名:  <positionName>

住所 1:  <deriveryPoint>

住所 2:  <deriveryPoint>

市町村名:  <city> 州:  <administrativeArea>

郵便番号:  <postalCode> 国:  <country>

電話:  <phone> Fax:  <phone>

Eメール:  <electronicMailAddress> JRL:  <onlineUrl>

必要な3つの一つ

OK 取消し

# 連絡先

連絡先に関する情報を入力してください。これは、データパッケージの利用や解釈についての質問を受け付ける個人や団体に関する情報です。

1件以上の 連絡先 を定義しなければなりません:

団体	役割	住所
a	連絡先	
a	連絡先	ad1, ad2, city, state, code, country

追加  
編集  
削除  
へ移動  
へ移動

<contact>  
16 (15)  
各行がそれぞれ別個の<contact>に  
対応する。  
<contact>の数に制限はない。

OK 取消し

# 連絡先(追加・編集)

所有者 詳細

以前に入力済みの中からひとつ選ぶことができます。

敬称:

名:

姓:

組織・団体:

役職名:

住所 1:

住所 2:

市町村名:  州:

郵便番号:  国:

電話:  Fax:

Eメール:  URL:

必要な3つの一つ

所有者(追加・編集)を参照せよ

OK 取消し

# 関連団体

関連団体の情報を入力してください。これらは、このデータセットに職務上関係している個人や団体です。「役割」欄にその関係の性質を入力してください。たとえば、データベースの管理をしている人物は、「管理人(custodian)」という役割を持った関係者です。

団体	役割	住所
X	関係者 (Originator)	

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

<associatedParty>  
16 (14)  
各行がそれぞれ別個の  
<associatedParty>に対応する。  
<associatedParty>の数に制限はない。

OK 取消し

# 関連団体(追加・編集)

所有者 詳細

プログラムのバグのため、表示が「所有者」になっている

以前に入力済みのものからひとつ選ぶことができます。

役割: <role> 16 (14)

敬称:

名:

必要 な3 つの 一つ

姓:

組織・団体:

役職名:

住所 1:

住所 2:

市町村名: 州:

郵便番号: 国:

電話: Fax:

Eメール: URL:

他は所有者(追加・編集)を参照せよ

OK 取消し

# プロジェクト

このプロジェクトはより大きな研究プロジェクトの傘下にあるものですか？ データは、多くのサブプロジェクトのプログラムの一環として収集されることもあれば、単独の独立した調査に関連していることもあります。たとえば、大規模データを収集するために複数の主導的研究者に資金を分配することがあります。

このプロジェクトはより大きな研究プロジェクトの一部です。

プロジェクト情報を入力してください

プロジェクト情報を入力してください

タイトル

そのプロジェクトを支援している資金源を入力してください。これには助成機関名および、助成番号もしくは契約番号などが該当します。

資金源

人員情報を入力してください。そのプロジェクトに責任のある人物や組織の名前

1名以上の人員を定義しなければなりません:

団体	役割	住所
X	人員 (Originator)	

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

OK 取消し

**<project>  
31 (27)**

**<title>**

**<fundingSource>**

**<personnel>  
各行がそれぞれ別個の  
<personnel>に対応する。  
<personnel>の数に制限はない。  
追加・編集画面は「関連団体(追  
加・編集)」を参照せよ。**

# 利用条件

このデータパッケージの利用条件を入力してください。具体的には、公共的な学術分野内でこのデータを(倫理上の)あらゆる制限事項を入れてください。

利用条件:

No restriction.

<intellectualRights>  
19 (17)

<para>  
テキストデータを格納  
するための汎用タグ

OK 取消し

# 地理的範囲

このデータが扱っている地理的領域を記述してください。次の画面を使用して、完全な説明を入力するか **<geographicCoverage>** 22 (19) い。

説明	地理的範囲
The World	West: -90.0; East: 90.0; North: 45.0; South: -45.0
WW2	West: 73.375; East: 73.375; North: 33.0; South: 33.0

各行がそれぞれ別個の <geographicCoverage> に対応する。 <geographicCoverage> の数に制限はない。ここでの入力情報は dataset 階層に配置される。

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

OK 取消し

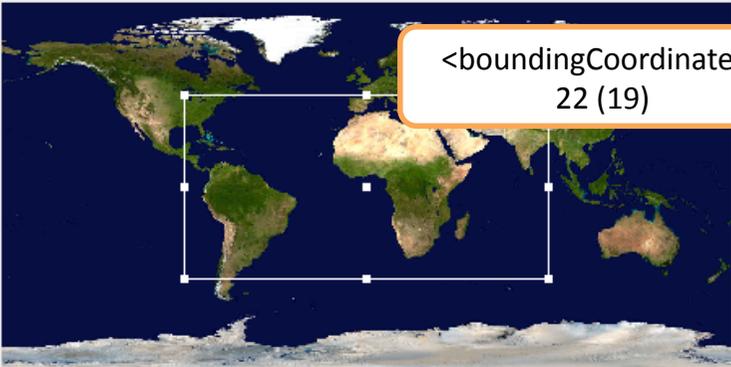
# 地理的範囲（追加・編集）

地理的範囲の説明を入力します。データが収集された地理的領域について一般的な説明を入力してください。これは単純な場所の名前（例えば、サンタバーバラ）でもいいし、より充実した説明でもいいです。

説明:

<geographicDescription>  
23 (21)

その範囲の境界を表す地理座標を設定してください。：緯度と経度の値は、目的の地域を含む境界枠を作成するために使用されます。地図上でドラッグまたはクリックをし、それから必要に応じてテキストボックスを編集してください。[初期状態では小数形式の度数で入力するようになっています。度/分/秒の形式で入力するには、単に、度・分・秒の間に空白を入れてください]

境界線の枠: 

<boundingCoordinates>  
22 (19)

45.0 N  
90.0 W 90.0 E  
45.0 S

ズームイン    ズームアウト

ボックスツール     点ツール

名前付き地域:  
ACM Wilderness Field Station  
Adirondack Ecological Center  
Alice L. Kibbe Life Science Station  
Angelo Coast Range Reserve UCNRS  
Anheuser Busch Coastal Research Center  
Ano Nuevo Island Reserve UCNRS  
Appleton-Whittell Research Ranch

追加    現在の選択範囲を一覧に追加します。  
削除    現在の選択範囲を一覧から削除します。  
プログラムに登録済みの地理情報呼び出すショートカット

OK    取消し

# 時間的範囲

時間的範囲に関する情報を入力してください。時間的範囲は、単独の時刻、複数の時刻、または時刻の範囲で入力してください。

<temporalCoverage>  
24 (21)

時間的範囲
2011/10/06
2011/05/06-2011/08/06

各行がそれぞれ別個の  
<temporalCoverage>に対応する。  
<temporalCoverage>の数に制限はない。  
ここでの入力情報は dataset階層に配置される。  
Morpho の画面では “YYYY/MM/DD” と表記されるが、Morpho が生成するEML中では  
“YYYY-MM-DD” という書式になっている。

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

OK 取消し

# 時間的範囲(追加・編集)

時間的範囲の定義

日付型を選択 :

時間上の単独の点

日付/時刻の範囲

`<singleDateTime>`  
24 (21)

Enter date:

年のみを入力する

年、月、日を入力する

2011/10/06

10月 2011

40							1
41	2	3	4	5	6	7	8
42	9	10	11	12	13	14	15
43	16	17	18	19	20	21	22
44	23	24	25	26	27	28	29
45	30	31					

OK 取消し

# 時間的範囲(追加・編集)

時間的範囲の定義

日付型を選択 :

時間上の単独の点

日付/時刻の範囲

`<rangeOfDates>`  
24 (21)

開始日時を入力してください。 :

年のみを入力する

年、月、日を入力する

`<beginDate>`

2011/10/06

10月 2011

40							1
41	2	3	4	5	6	7	8
42	9	10	11	12	13	14	15
43	16	17	18	19	20	21	22
44	23	24	25	26	27	28	29
45	30	31					

終了日時を入力してください。 :

年のみを入力する

年、月、日を入力する

`<endDate>`

2011/10/06

10月 2011

40							1
41	2	3	4	5	6	7	8
42	9	10	11	12	13	14	15
43	16	17	18	19	20	21	22
44	23	24	25	26	27	28	29
45	30	31					

OK 取消し

# 分類学的範囲

分類学的範囲についての情報を入力してください。初期状態では、属名と種小名を入力することができます。別の分類階級の情報を入力したい場合、あるいは分類階級の初期設定を変更したい場合は、「編集」ボタンをクリックしてください。「より高位の分類群」で編集することはできません。

分類学的範囲に関する情報が広範囲であるなら（たとえば、種の長いリスト）、この情報を表形式でインポート「Morpho ユーザガイド」の中の「よくある質問」の節を見てください。

より高位の分類群	階級	名前	階級	名前	一般名
	Genus		Species		

<taxonomicCoverage>  
25 (22)

<taxonomicClassification>  
<taxonRankName>  
<taxonRankValue>

分類体系：もしこの分類群一覧が1つかそれ以上の異なる分類体系に属しているなら、それらの体系に対する引用を列挙してください。

引用のタイトル	作成者	引用の種類
---------	-----	-------

<classificationSystem>

追加  
編集  
削除

追加  
編集  
削除

OK 取消し

# 方法

手順の説明を入力してください。方法の手順は、実験の実際の実行手順を1段階ごとに説明するもの

手順の名称	方法の手順の説明	計測機器
step1	step1	sensor1

**<methods>  
28 (24)  
dataset 階層に配置される。**

**<methodStep>  
各行がそれぞれ別個の  
<methodStep>に対応する。  
<methodstep>の数に制限は  
ない。**

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

**研究の範囲の説明。** この研究の時間的、空間的、生物分類的な範囲を説明してください。この情報は、前の手順で入力済みの範囲情報を補足するものです。

研究の範囲

**<studyExtent><description>  
29 (25)**

**サンプリングの説明** この研究のサンプリング計画。たとえば、サンプリング単位に対して処理がどのように行われたかを記述することができます。

サンプリング

**<samplingDescription>  
29 (26)**

OK 取消し

# 方法の手順（追加・編集）

手順の情報を入力してください：

`<methodStep>`  
28 (25)

タイトルを入力してください

タイトル

`<title>`

説明を入力してください

説明：

`<para>`

測器の詳細情報を入力してください

計測機器：

`<instrumentation>`  
28 (25)

OK 取消し

# アクセス権

データパッケージの読み取りを誰にでも許可しますか？

はい、誰にでも読み取り専用アクセス権を与えます。  
 いいえ

この順序でアクセスルールを処理する:

まず許可する(Allow First)  
 まず拒否する(Deny First)

他の人に特別なアクセス権を与えますか？ 自分のチーム内のメンバーやその他の人々へのアクセス権を指定できます。下の表を使ってデータパッケージへのアクセス権を追加、編集、削除してください。

名前	組織・団体	Eメール/説明	アクセス許可
----	-------	---------	--------

追加  
編集  
削除  
上へ移動  
下へ移動

OK 取消し

<access>  
11 (10)  
ルート要素の直下に配置される。

JaLTER データベースに入れる場合は上の選択肢を選ぶ。

# データ実体の入力画面

# データテーブルの情報

新規データテーブルウィザード

テキストのインポート

画面のこのセットは、指定されたデータファイルの内容に基づいてメタデータを作成します

タイトル: testdata

説明: sample data

行でインポートを開... 1  列ラベルは、行を開始している

#	Lines in zz.csv
1	a,b,c
2	2000,1,4
3	2001,4,2
4	2002,4,7

<entityName>  
33 (29)

<entityDescription>  
33 (29)

後で続きをやる 取消し < 戻る 次 > 完了

# データテーブルの情報

新規データテーブルウィザード

## テキストのインポート

表に示された列は、間違っている場合しようと想定区切り (s) を変更する

Delimiters:  タブ  コンマ  空白  セミコロン  その他

一つとして扱う連続する区切り文字

Column 1	Column 2	Column 3
a	b	c
2000	1	4
2001	4	2
2002	4	7

後で続きをやる

# attribute情報(非数値型)

# attribute情報(数値型)

新規データテーブルウィザード

属性/列の定義:

名前: Year このデータファイルの中で使われている属性名

ラベル: より読みやすい属性のラベル

定義: 西暦 データの利用者がその属性(または列)を的確に解釈できるように、その属性の内容を正確に定義する。  
例えば: "spden"はそのプロットで見付かったすべての大型無脊椎動物種の個体数です

ストレージ: ストレージの種類 例えば: 整数, 小数

ストレージシス... ストレージの種類を定義するために使われるシステム 例えば: C, Java, Oracle

欠測値コード: 不足している値の説明

欠測値:

カテゴリ:

名義尺度: 順序立って... 名義 例えば: 男性, 女性

順序尺度: 順序カテゴリ... 順序 例えば: 1, 2, 3

相対尺度: 各点が等間... 相対尺度には 間隔 例えば: 12.2 セ氏温度

絶対尺度: 意味のあるゼロ点を持つ測定尺度 (統計学的には 比例) 例えば: 273 ケルビン

日付・時間: グレゴリオ暦からの日付または時刻の値 例えば: 2002-10-24

ヘルプ

相対尺度

標準単位: - 単位タイプを選ぶ -

精度: "0.1"の精度といと解釈される。

数値型: 自然数(ゼロ以外の、数を数える時に使...)

境界: Min. Max.

<unit> 38 (34)

<interval> 38 (33)

<ratio> 38 (34)

<standardUnit> 38 (34)

<precision> 39 (34)

<numberType> 39 (34)

<bounds> 39 (34)

後で続きをやる 取消し < 戻る 次 > 完了

# attribute情報(日付型)

新規データテーブルウィザード

属性/列の定義:

名前: Year このデータファイルの中で使われている属性名

ラベル: より読みやすい属性のラベル

定義: 西暦年 データの利用者がその属性(または列)を的確に解釈できるように、その属性の内容を正確に定義する。例えば: "spden"はそのプロットで見付かったすべての大型無脊椎動物種の個体数です

ストレージ: ストレージの種類 例えば: 整数, 小数

ストレージシス... ストレージの種類を定義するために使われるシステム 例えば: C, Java, Oracle

欠測値コード: 不足している値の説明

追加

削除

欠測値:

カテゴリ:

ヘルプ

名義尺度: 順序立ってないカテゴリまたはテキスト(統計学的には **名義**) 例えば: 男性, 女性

順序尺度: 順序カテゴリ(統計学的には **順序**) 例えば: 低い, 高い

相対尺度: 各点が等しい(統計学的には **間隔**) 例えば: 12.2 セ氏温度

絶対尺度: 意味のあるゼロ点を持った測定尺度(統計学的には **比例**) 例えば: 273 ケルビン

日付・時間: グレゴリオ暦からの日付または時刻の値 例えば: 2002-10-24

日付・時間

形式: 形式: 例: YYYY-MM-DDThh:mm:ss, YYYY-MM-DD, hh:mm:ss.SSS

精度: 日付・時間の尺度の精度、つまりその日付型の書式によって表現されている最小単位と解釈されるもの。 例: 1日、1時間、1分

境界: Min. Max. 許される値の範囲。上の書式の説明で用いたのと同じ書式で入力してください。 例: もし書式が "YYYY-MM-DD" の場合は、たとえば "2001-05-29" を有効な最小値として指定できます。

追加

削除

後で続きをやる

取消し

< 戻る

次 >

完了